

はじめに

2020年、日本中の小学生中学生が、一人1台のパソコンを使えるようになりました。新しい未来を生きる子どもたちに、ステキな学習をプレゼントしたいという日本中の大人たちの願いから実現したことです。みなさんは、日本の歴史で初めて、自由に世界とつながった学習ができるようになった初めての小学生です。

みなさんが、どんどんパソコンを使えるようになって、楽しく実りのある学習を進めていけることを先生たちも家の人たちも願っています。でも、パソコンは便利な分だけ、危険な目にあってしまうことも多い機械です。皆さんが、悲しい思いをしないために、守ってほしいことを、この『心得』に書きました。

合い言葉

パソコンの使い方は、クラスの黒板と同じです。

みなさんは、クラスの黒板に、「自分や友だちの秘密」や「言ってはいけない言葉」を書きますか？ 書きませんよね。みなさんのパソコンの使い方を、みんなが見ています。授業で、宿題で、先生と一緒に勉強する時には自由に使っているものだけけれど、こっそり、自分の楽しみに使っているものではありませんね。

また、クラスの黒板を乱暴にあつかったり、壊したりしますか？ しませんよね。みんなに配られたパソコンは、野々市市から借りたものです。自分勝手に使っているものではありません。ましてや、借りを乱暴にあつかってこわしてしまうなんてことは、絶対にしてはいけませんね。

「クラスの黒板と同じ」この合い言葉を頭のすみっこにいつも置いて、次からの『ルール』を読んでください。

使うときに守ること

- ・クロームブックは、学習以外には使いません。
- ・家や学校以外（学童や習い事など）では使いません。
- ・登下校中は、ランドセルから出しません。
- ・使える時間は、朝7時半から夜8時までになっています。
- ・水に濡らすと必ずこわれます。パソコンを開いている時は、おやつを食べたりお茶などを飲んだりしません。また、ストーブやヒーターの近くにも置きません。
- ・地面に置いたり、持ったまま走ったりしません。
- ・ぎゅうぎゅうのランドセルに押し込んだりしません。
- ・画面や外側に傷をつけたり、ペンや鉛筆で字を書いたりしません。
- ・正しい姿勢で使用し、30分に一度は遠くの景色を見たりして、目を休めます。
- ・ストリームやコメント・付箋を学習に関係なく使うことも禁止します。
- ・ログインパスワードやデスクトップのアイコンなどは勝手に変えません。故障を含めて、個人に責任があると判断された場合には、弁償をしてもらうことになります。
- ・故障かもしれないと思ったら、自分で判断せず、必ず先生に伝えましょう。



がっこう

学校では

- ・机の横に、パソコンバックを下げておきます。
- ・先生の指示があるときに開きます。
- ・先生や友だちが話をするときは、画面ではなく、その人に注目します。
- ・休み時間や放課後の使用については、クラスの先生に聞いてください。
- ・学校での保管についても、クラスの先生の指示に従います。



いえ

家では

- ・いつも家の人の目の届くところに置いておきます。(充電器も含めて、ご家庭での管理をお願いします。充電器は、3月に一度回収します。)
- ・パソコンなどの画面を長い時間見ている目にも脳にもよくありません。学習以外にはつかわないのはもちろんですが、学習であっても長い時間使い続けたりせず、家の人とよく相談して、休憩を取ります。

あんぜん

安全にインターネットを使うために

- ・インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまった時は、すぐに画面を閉じて、先生や家の人に知らせます。
- ・自分のクロームブックを他人に貸したり、使わせたりしません。
- ・自分や家族、他人の個人情報(名前・住所・電話番号・アドレスなど)をサイトに書き込んだり、知らせたりは絶対にしません。
- ・学習で使う時以外は、カメラを使いません。
- ・カメラで誰かを撮るときは、必ず相手の許可をもらいます。
- ・自分や先生、クラスの人たちが作ったデータや、インターネットから取り込んだデータ(写真・イラスト・動画など)には著作権があります。また、みんなの個人情報は、みんなで守る必要があります。学習活動で、先生が許可したものを保存します。学校のクロームブック以外に写真やデータを保存したり、印刷したりはしません。
- ・自分のIDやパスワードは家族と先生以外には知らせません。

さいごに

クラスの黒板も、みんなのパソコンも、みんなの学習や生活を豊かにするものです。どんなことに使えるか、どんな風に使ったらステキかということを先生たちも考えています。

みんなも、先生たちと一緒に考えていきましょう。

